

ダンプにはねられ小2男児死亡 運転の男逮捕

(2014/09/01 19:24)

1日午前4時40分ごろ、茨城県の県道で、小学2年の男の子を大型ダンプではねて死亡させたとして、運転していた66歳の男が現行犯逮捕されました。ダンプを運転していた男から「男の子と接触してけがをさせてしまった」と通報がありました。警察や消防が駆け付けると、小学2年の男児(7)が車道で倒れていて病院に搬送されましたが、全身を強く打っていて、まもなく死亡しました。警察は、ダンプを運転していた男性容疑者を現行犯逮捕しました。

9月は、夕暮れ時の歩行者事故に注意

日没時間が早まります。夕暮れから夜間にかけて、交差点での歩行者事故が多く発生

- 道路を横断しようとしている、歩行者・自転車がいることを前提とした、予測運転を
- ライトをこまめにハイビームに切り換え、歩行者・自転車の早期発見
- 特に、右側から横断してくる、歩行者・自転車に注意

荷台からの転落に注意! 夕方からの積卸作業時は、ヘルメット・ライトを使用すること

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩!

横断中の小2男児はねられ重傷

集団登校の途中で、忘れ物取りに戻った

2014年9月1日(月)11時40分

1日午前7時25分頃、新潟県の国道で、道路を横断しようとした近くの小学2年の男児(8)が、会社員の男性(57)の乗用車にはねられ、脳挫傷などの重傷を負った。現場は片側1車線の直線道路。男児は集団登校の途中で忘れ物に気づき、自宅に戻る途中だった。

交差点、出合い頭の衝突事故・少年1人重体

信号のない交差点、原付バイク側に一時停止の標識

(2014/9/1 18:51)

1日午前11時前、大分県の交差点で、軽トラックと原付バイクが出合い頭に衝突する事故があり、バイクを運転していた17歳の少年が意識不明の重体となっています。現場は信号機のない交差点で、原付バイク側に一時停止の標識があります。

交差点、右折の軽トラと衝突、バイクの夫婦死傷

信号のない交差点

[2014/9/1 9:43]

31日午後4時15分ごろ、愛知県の国道の信号機のない交差点で、バイクと軽トラが衝突する事故があり、バイクを運転していた男性が死亡した。直進していた2人乗りの大型バイクと右折しようとしていた軽トラが衝突する事故があった。この事故で、バイクを運転していた会社員の男性(48)が病院に運ばれたが、全身を強く打っておりその後、死亡した。また、バイクに同乗していた妻も骨盤骨折の重傷。軽トラの女性(73)は軽傷という。

<危険ドラッグ> 所持だけで免停に

警視庁、最大6カ月

2014年9月1日(月)11時36分配信

危険ドラッグの使用者による重大な交通事故が相次いでいることを受け、警視庁は今月中にも、危険ドラッグを所持している運転者に対し、交通事故や違反がなくとも最大で運転免許を6カ月間停止する運用を始める。警視庁によると、検問などで危険ドラッグの所持が発覚した場合、その時に使用していなくても、過去に使用歴があり、使用した状態では正常な運転ができない可能性があることを認識していれば、道交法第103条が定める「危険性帯有者」(将来的に事故を起こす恐れのある運転者)とみなし、都公安委員会に諮った上で免停処分にする。東京都以外に住む運転者でも、管轄の警察に同様の措置を求める。同条は覚醒剤やアルコール中毒者、幻覚症状のある精神障害者などを危険性帯有者として免停にできると定めている。